

成長・発達Ⅱ

【Growth and Development Ⅱ】

担当責任者 教授（小児科学） 楠原 浩一

ねらい

1. 小児の成長発達段階での生理学的特徴を習得し、理解する。
2. 主要な小児科疾患の病態生理を理解する。
3. 小児保健および小児診療に必要な理論と実践の基礎を習得する。

学修目標

1. 小児の成長発達について説明できる。(Ⅱ-5)
2. 主要な小児疾患について系統的に、また基礎医学、社会医学や他の臨床医学と関連づけて説明できる。(Ⅱ-5, Ⅱ-6)
3. 基本的な診察法を述べることができる。(Ⅱ-6)

事前事後学習の方法

1. シラバスに記載されている授業項目について、参考書などで事前に予習しておくこと。
2. 配布された講義テキストを熟読して講義内容の復習をすること。

成績評価方法・基準

筆記試験(約8割)及び理解度チェックのための小テスト(約2割)の結果を基に、出席状況を加味し、総合的に判断する。

○ 教科書

標準小児科学(内山 聖 監修、第8版 2013年 医学書院)

○ 参考書

小児科学(五十嵐 隆 編集、第10版 2011年 文光堂)

新生児学入門(仁志田 博司著、第5版 2018年 医学書院)

ネルソン小児科学(衛藤 義勝 監修、原著 第19版 2015年 エルゼビア・ジャパン)

標準小児外科学(高松英夫・福澤正洋監修、第7版、2017年、医学書院)

4年次

講義:2201講義室

年月日	曜日	時限	授業項目(内容)	コアカリ項目			担当者
				大項目	中項目	小項目	
R3.4.1	木	V	新生児学(3)	E	7		川瀬 真弓
4.6	火	IV	先天代謝異常症	D	12		井原 健二(学外)
4.8	木	V	腫瘍学(2)	E	3		本田 裕子
4.13	火	IV	栄養・代謝学	D	12		齋藤 玲子
4.15	木	V	呼吸器学 (※)	〃	6		田中 健太郎
4.20	火	IV	内分泌学(2)	〃	12		桑村 真美
4.22	木	V	循環器系の成長発達:血行動態	D	5		宗内 淳(学外)
5.6	〃	〃	小児保健医学	B	1		荒木 俊介
5.13	〃	〃	新生児学(4)	E	7		清水 大輔
5.20	〃	〃	神経学(1)	D	2		石井 雅宏
5.27	〃	〃	アレルギー学	E	4		田中 健太郎
6.4	金	II	感染症(2) (※)	〃	2		楠原 浩一
6.11	〃	〃	感染症(3) 小テスト (※)	〃	〃		〃
6.28	月	III	腎臓学(2)	D	8		斉宮 真理
7.2	金	〃	循環器系の成長発達:形態	D	5		宗内 淳(学外)
〃	〃	IV	小児外科(1)	F	2	9	江角 元史郎(小児外科)
7.9	〃	I	膠原病・川崎病 小テスト	E	4		伊藤 琢磨
〃	〃	II	血液学(2) 小テスト	D	1		伊藤 琢磨
7.16	〃	I	神経学(2) 小テスト	〃	2		福田 智文
〃	〃	II	感染症(4)・予防医学・感染症対策 (※)	B	1	4	楠原 浩一
9.3	〃	III	遺伝学 小テスト	C	4	1	石井 雅宏
10.15	〃	II	肝臓学 (※)	D	7		保科 隆之
10.18	月	III	小児外科(2) 小テスト	F	2	9	江角 元史郎(小児外科)
10.22	金	II	小児の循環器疾患:各論 小テスト	D	5		清水 大輔
10.25	月	III	神経学(3)	D	2		福田 智文
11.8	〃	〃	免疫学 小テスト	E	4		保科 隆之
11.15	〃	〃	小児外科(3)	F	2	9	江角 元史郎(小児外科)